



from MANILA

## マニラのショッピングモール

日本ではあまり知られていないかと思いますが、実は、マニラには多くのショッピングモールがあります。ある意味、ショッピング天国といっても過言ではないほど、大きなショッピングモールがいくつもあります。それも、極めて大きなもので、数年前にできた「SM モール・オブ・アジア」は、駐車場などを含めた敷地面積が40万7000平方メートルもあり（日本最大級といわれるショッピングモールでも約17万1000平方メートル）、世界で3番目に大きなショッピングモールであると宣伝しています。

ショッピングモールにもいくつかグレードがあり、庶民的なもの、主に高級店が集まったものなど、さまざまです。世界的な金融危機の中、フィリピン経済も影響を免れることはできなかったはずなのですが、統計でみる経済の動きとは裏腹に、これらモールは常に人であふれています。フィリピンでは、海外で働いている労働者からの送金が減るかどうかの方に、消費の行方が左右されるのかもしれません。



ショッピングモールの内部にある吹き抜けの広場



SM モール・オブ・アジアの外観

もっとも、これらのモールで、本当にどれだけ買い物がされているのか、よく分からないところがあります。モール巡りは、フィリピンの人たちにとって一種の娯楽といった面もあるようです。マニラの平均気温は、年を通して25～30℃といったところですので、ショッピングモールは絶好の涼みの場というところでしょうか。

興味深いのは、これらいくつかのモールには、スケートリンクがあることです。スケートリンクはいつも繁盛しており、特に週末はスケートで遊ぶ子供たちを多くみることができます。

フィリピンの人たちにとって、ショッピングモールは、買い物をする生活の場というよりも、欠かすことのできない娯楽の場となっていると言えるのかもしれません。

(アジア開発銀行 < Asian Development Bank >  
本部、マニラ)